

報道関係者各位

平成 22 年 1 月 12 日

特定非営利活動法人 CANVAS
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

こどものための最新ワークショップの博覧会

第 6 回ワークショップコレクション開催のお知らせ

こどもの創造力・表現力を育む、よりすぐりの 80 ワークショップが慶應大に集合！

特定非営利活動法人 CANVAS、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、並びに、安心ネットづくり促進協議会は、2010 年 2 月 27 日（土）、2 月 28 日（日）の 2 日間、慶應義塾大学日吉キャンパス（神奈川県横浜市）にて、全国のこども向けワークショップを一堂に集めた“ワークショップの博覧会”、「第 6 回ワークショップコレクション」を開催いたします。

近年、こどもの新たな学びと創造の場として、「ワークショップ」が注目されています。ワークショップコレクションは、創造力・表現力を刺激する、独自性のある最先端のこども向けワークショップ・プログラムの全国普及と発展を目的に、世界初のワークショップの博覧会イベントとして、2004 年から毎年開催しております。ワークショップは、造形系、デジタル系、音楽系、環境系など多様な種類をバランスよく配置し、短時間で体験できるようにアレンジしてありますので、集まるこどもたちの世界観を広げ、まるでテーマパークのように、一日いても楽しめるよう工夫されています。また、各地でワークショップを実施している方々の発表／交流の場ともなってきました。

前回の「ワークショップコレクション 2008 in 慶應義塾」では、出展ワークショップ数 70、2 日間で約 10,000 人の来場者数となり、大変なにぎわいとなりました。

第 6 回は、約 80 のワークショップが出展、初の海外アーティストの出展や、大手携帯電話会社同士のコラボレーション企画等もあり、過去最大規模となる見込みです。

ご多用のこととは存じますが、ぜひ貴社媒体を通じての開催告知及び当日の御取材を賜りたく、ご検討のほど、何卒よろしくごお願い申し上げます。

*ワークショップコレクション 2008 in 慶應義塾の様子



本件に関するお問合せ先

“ワークショップコレクション”運営事務局（特定非営利活動法人 CANVAS 内） 担当：飯塚

TEL：03-5534-8088 FAX：03-5534-8081 電子メール：press@canvas.ws

公式サイト <http://www.wsc.or.jp>

開催概要

- 【名称】** 第6回ワークショップコレクション
- 【日時】** 2010年2月27日(土) 11:00～17:00、2月28日(日) 10:00～17:00
- 【会場】** 慶應義塾大学日吉キャンパス 第4校舎独立館 および 第4校舎A棟 (神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1)
- 【主催】** 特定非営利活動法人CANVAS、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科
- 【共催】** 安心ネットづくり促進協議会
- 【協賛】** UBS証券会社、株式会社ヒューレットパッカー
- 【助成】** 「Kids in the Arts」公募助成プログラム
- 【後援】** 文部科学省、経済産業省、総務省、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会
- 【メディアパートナー】** 朝日新聞社、週刊アスキー、少年写真新聞社、TBS プーブ★キッズ、株式会社ディー・エヌ・エー、TOKYO FM、株式会社フジテレビジョン、プレジデントファミリークラブ、Benesse 教育研究開発センター、株式会社ミクシィ、Yahoo! きっず、株式会社ワイアードビジョン
- 【出展ワークショップ数】** 約80
- 【来場者数】** 12,000人(見込)
- 【参加費】** 無料(一部のワークショップ参加には材料費がかかります)
- 【対象】** ① ワorkshopに参加希望のこども(未就学児～中・高校生)
② こども向けワークショップの開催に関心のある方
教育関係者、行政関係者、大学関係者、ミュージアム関係者、企業関係者、アーティスト、ファシリテーター、各種NPO法人・団体、など

【ワークショップ出展者】(順不同、敬称略)

アクセサリーHadiah(ハディア) 坂本 由佳、akebia/中京大学、朝日こども新聞社(朝日新聞社)、遊びと学びの会(鈴木真理子代表 教育活動研究会)、跡部 高正(ライブアート・プロジェクト)、アトリエ まあん、IAMAS ガングプロジェクトチーム、イダツカ マコト、伊東亜由(メロンモザイク所属)、井上尚子、岩井成昭 +P3 art and environment、植田 遊(COBO 代表)、内野衣美子、AE ゼミ(横浜国立大学 美術教育ゼミナール)、NTTコミュニケーション科学基礎研究所、海老沢一仁(久我山美術工場)、おちゃっぴ、CHAOSMOS/ 富岡雅寛、寛 康明・山岡 潤一・赤塚 大典・苗村 健、神奈川工科大学 情報メディア学科 鈴木セミナー、上村正人&恵子(カミムラ構成デザイン室)、環境 NGO「いただきます!プロジェクト」、神田涼、北本朝展(デジタル・シルクロード・プロジェクト)、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 Kids Vids Project、Sustainable User Generated Media Project(慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科)、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 Child Creativity Project、こいちりょうじ、古家敏光(NPO 法人パバクックジャパン～料理&コミュニケーション～)、木暮奈津子、子供のアトリエ Salon de andy-z、こどもプログラミングサークルスクラッチ、こどもラボ(デジタルハリウッド大学大学院産学官連携センター)、酒井博美 羊毛フェルトクリエイター、自主学校 遊、下口 美帆(京都光華女子大学短期大学部 こども保育学科)、湘南台造形教室、心拓塾、森林インストラクター、swissies、NPO 法人スーパーサイエンスキッズ、造形教室工房なある+いなすみくみこ、第一生命保険相互会社 品質管理推進部、ミニ・エクスプロラトリウムを創る会、Chick こどもの創造のくに 特定非営利活動法人コモン、DIT きりん組(IAMAS DIT コース 14 期生) 株式会社ディー・エヌ・エー、デジタルアーツ株式会社、ドゥイ x Fe、東京シュタイナーこどもの会、外村友紀(こどもワークショップ空間 Yellow Pony)、なおやマン、namekomeshi(女子美術大学 芸術学部洋画専攻 在籍)、奈良井伸子(わらべうたとえんげぎの広場「はちみつ」主宰)、日本シミュレーション&ゲーミング学会「授業と教材」研究部会、内閣府認証/特定非営利活動法人日本臨床美術協会、パイパイワールド、ハコシキ / オオクラテツヒロ、ピスタチオ、深沢アート研究所、フジテレビ「少年タケシ」、フューチャーインスティテュート株式会社、Project A (岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー DIT コース)、B・E・K(べくすくーる)、ベネッセグリムスクール、放課後 NPO アフタースクール、★ミヤタゼミ、武蔵野美術大学ヨコヤマゼミ、特定非営利活動法人メイド・イン・ジャパン・プロジェクト、mokomoko 羊毛工房(羊毛フェルト作家 sophia)、山田里愛/伊賀陽祐、横須賀ヨシユキ(横須賀デザイン研究室)、株式会社バンダイナムコゲームス、Yahoo! きっず(ソフトバンクモバイル株式会社、ヤフー株式会社)、株式会社魔法のいらんど、NTTドコモ・KDDI・ウィルコム・イーモバイル、ラミナリエ(イタリア)

主催・共催団体について

特定非営利活動法人 CANVAS URL : <http://www.canvas.ws>

CANVAS は、こどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として、2002年11月に設立しました。こども一人ひとりの創造力と表現力を高め、日本を表現大国にし、世界のコミュニケーションを活発にしていく。CANVAS は、各地でこども向けワークショップの活動をしている方々や企業、行政、アーティスト、学校教育関係者等、様々な分野の方々と連携しながら、国全体の底上げを図っていきます。

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 URL : <http://www.kmd.keio.ac.jp/>

今後のデジタルメディア、コンテンツ、デザイン分野の統合的研究および教育において創造性を重要視した、分野横断的、かつ、世界に開かれた国際的に先導できる高等教育システムが強く求められています。この要求に応えるべく、デザイン、テクノロジー、マネジメント、ポリシーの4つの力(創造性)を調和・統合し、新しい知や表現の創造活動を実践するのみならず、その成果の価値化をプロデュースできる創造リーダーである「メディア・イノベータ」を育成します。

安心ネットづくり促進協議会 URL : <http://good-net.jp/>

インターネットの利用環境を整備するための民間における様々な取り組みの結節点となり、利用者・産業界・教育関係者等が集う組織として、2009年2月に設立されました。総合的なメディアリテラシー向上の促進、ICT を使いこなす子どもたちとそれを温かく見守る大人たちの育成等により、民間主導による良好なインターネット利用環境の構築を目指します。